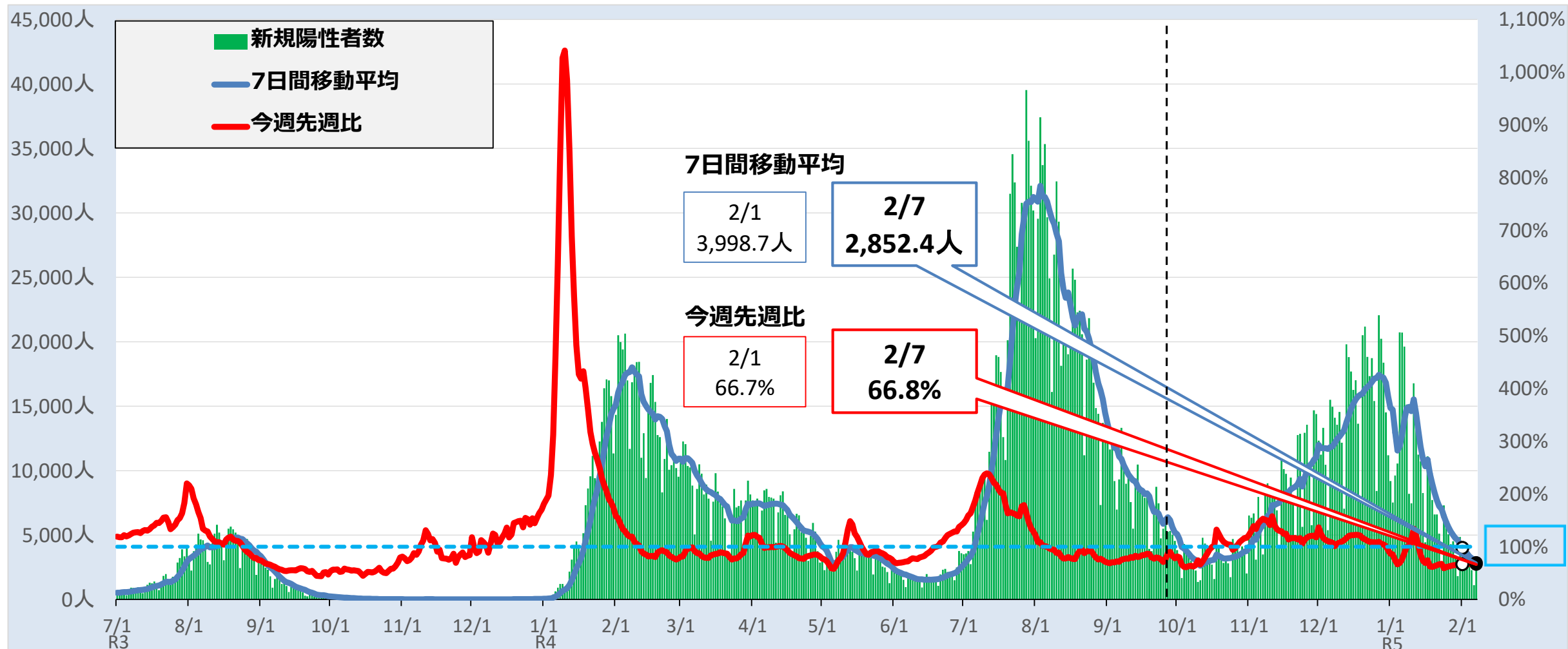


第116回(令和5年2月8日) 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-8
西塚先生提出資料	

東京都の感染状況・医療提供体制等について

【感染状況】 ①-1 新規陽性者数・今週先週比

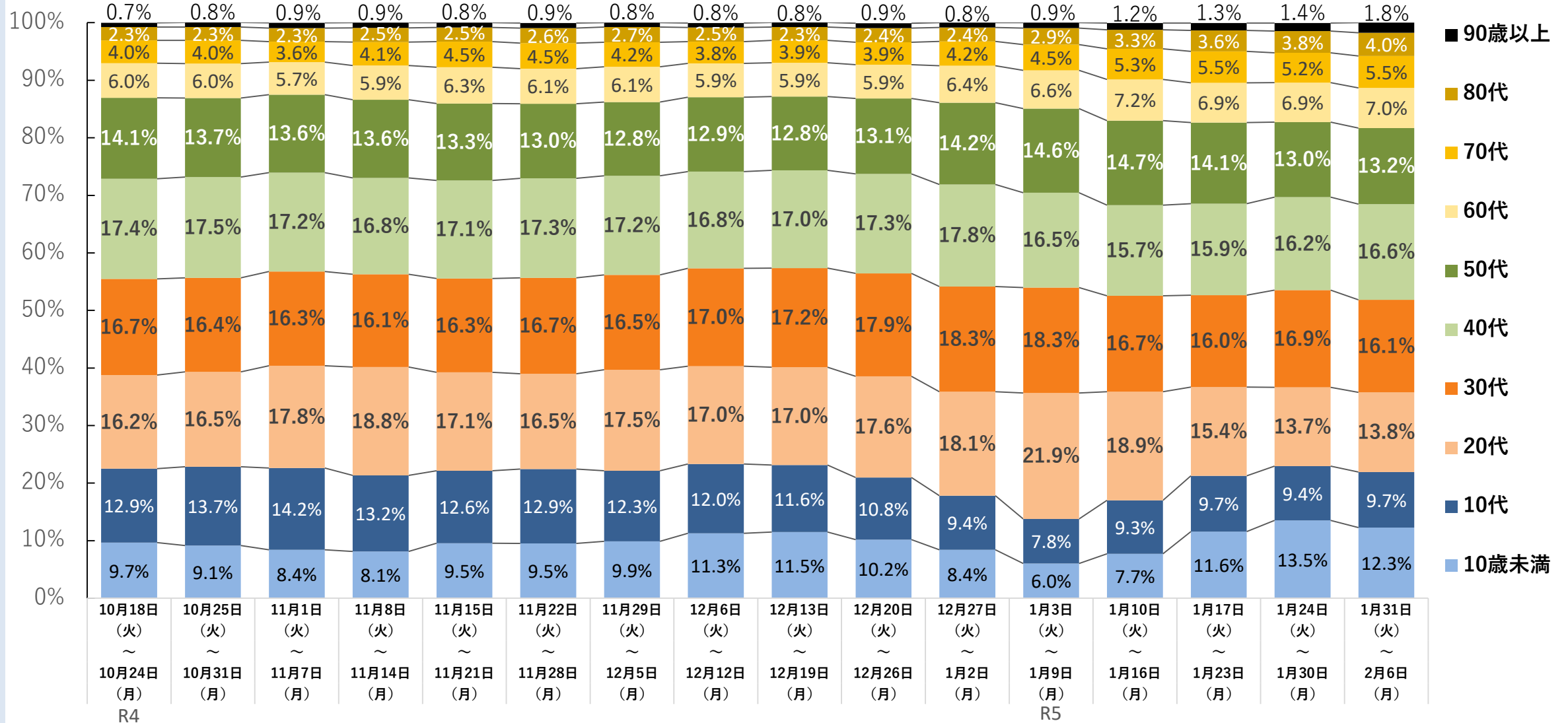
➤ 新規陽性者数の7日間平均は、約2,852人に減少した。今週先週比は、約67%となった。



(注1) 集団感染発生や曜日による件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を陽性者数として算出

(注2) 令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

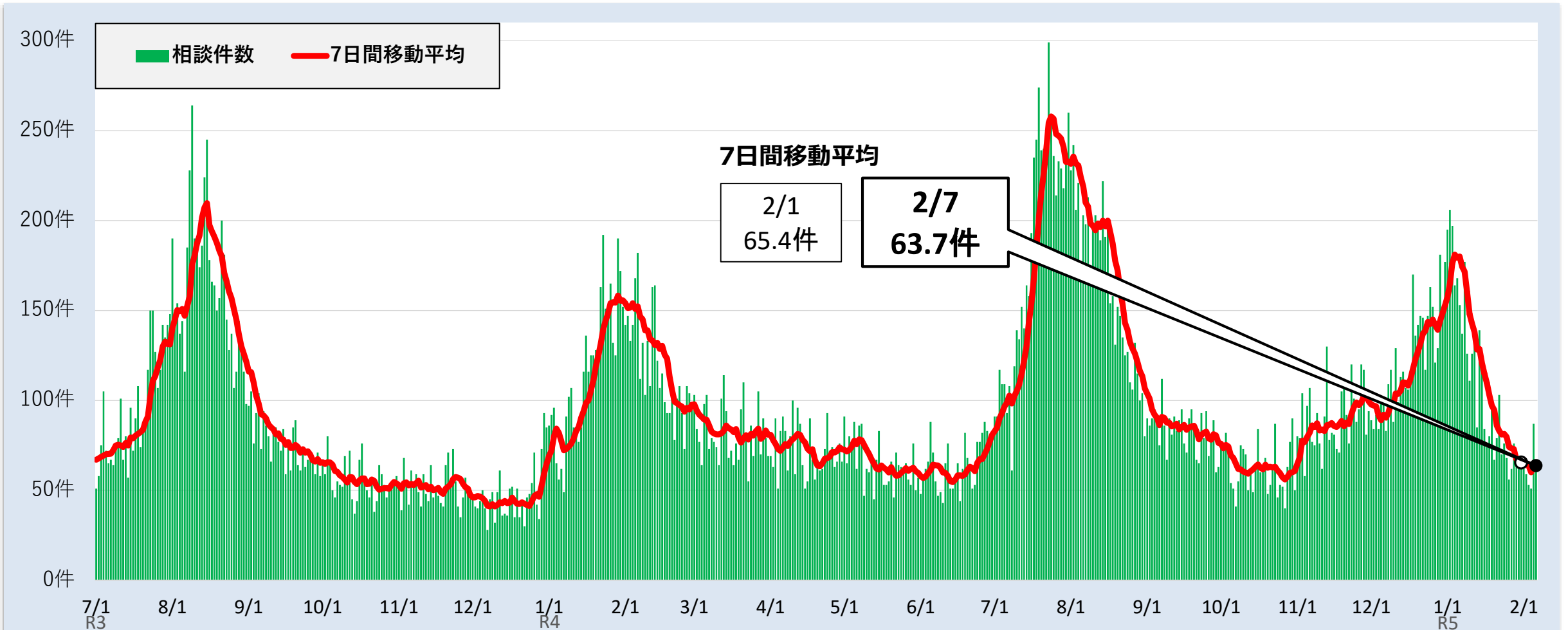
【感染状況】 ①-2 新規陽性者数（年代別）



(注) 令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

【感染状況】② #7119における発熱等相談件数

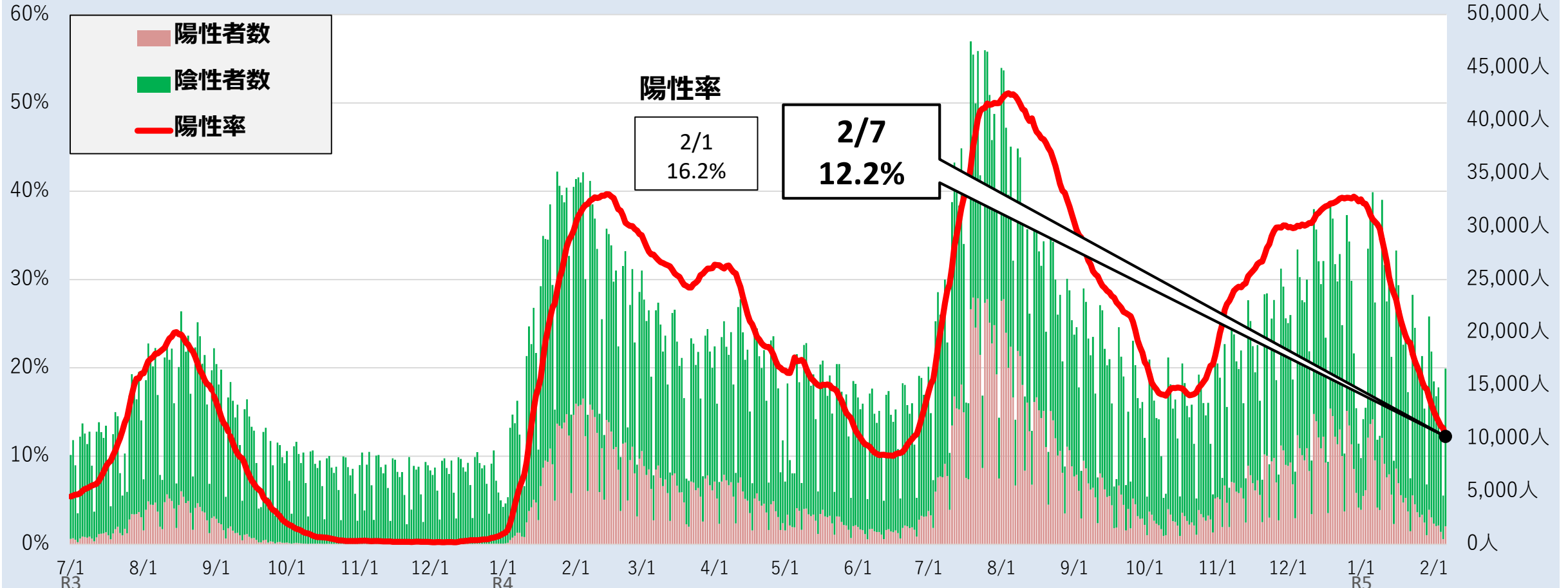
- #7119は、感染拡大の早期予兆の指標の1つとして、モニタリングしている。
- #7119の7日間平均は、2月7日時点で63.7件となった。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を相談件数として算出

【感染状況】 ③ 検査の陽性率（PCR・抗原）

➤ PCR検査等の陽性率は12.2%に低下した。



(注1) 陽性率：陽性判明数（PCR・抗原）の移動平均／検査人数（＝陽性判明数（PCR・抗原）＋陰性判明数（PCR・抗原））の移動平均

(注2) 集団感染発生や曜日による数値のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値をもとに算出し折れ線グラフで示す（例えば、令和3年7月7日の陽性率は、7月1日から7月7日までの実績平均を用いて算出）

(注3) 検査結果の判明日を基準とする。

(注4) (1)東京都健康安全研究センター、(2)PCRセンター（地域外来・検査センター）、(3)医療機関での保険適用検査実績により算出

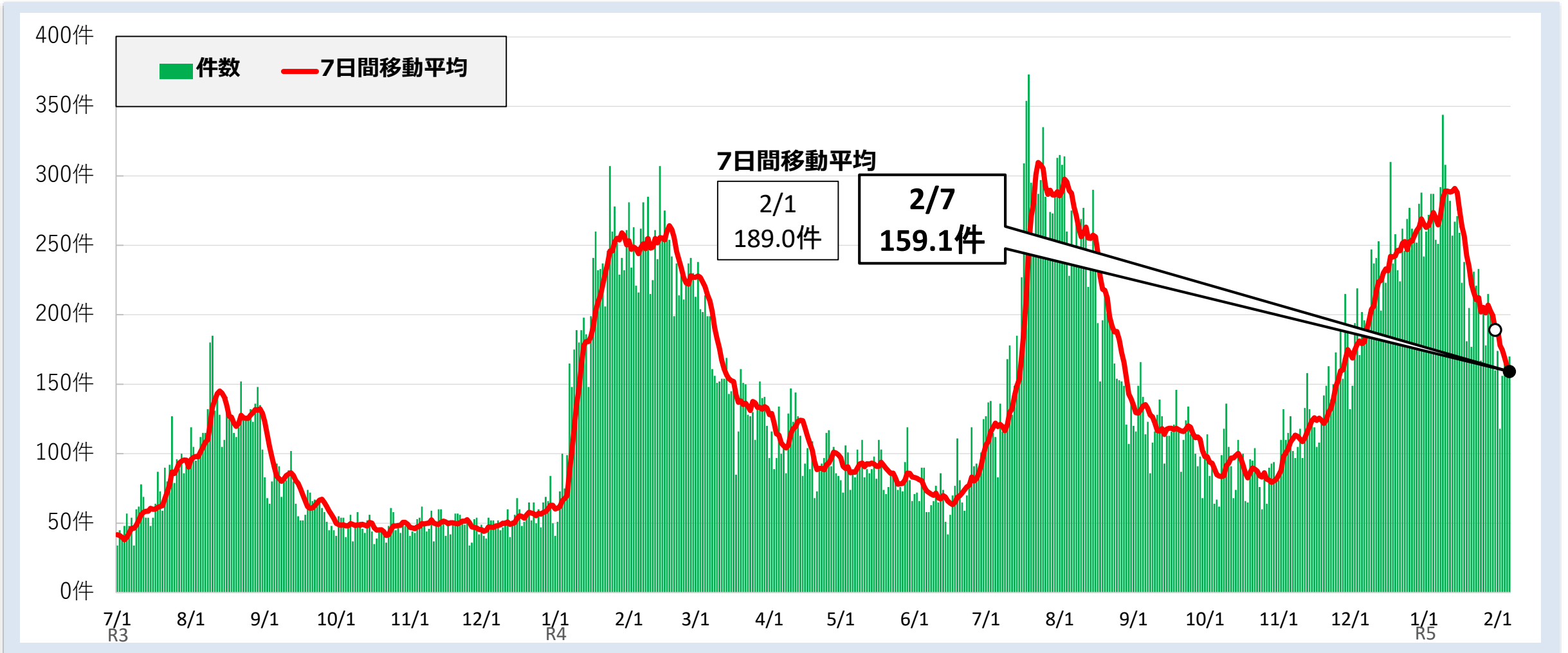
(注5) 陰性確認のために行った検査の実施人数は含まない。

(注6) 速報値として公表するものであり、後日確定データとして修正される場合がある。

(注7) 吹き出しの数値は、モニタリング会議報告時点の数値を記載

【医療提供体制】④ 救急医療の東京ルール適用件数

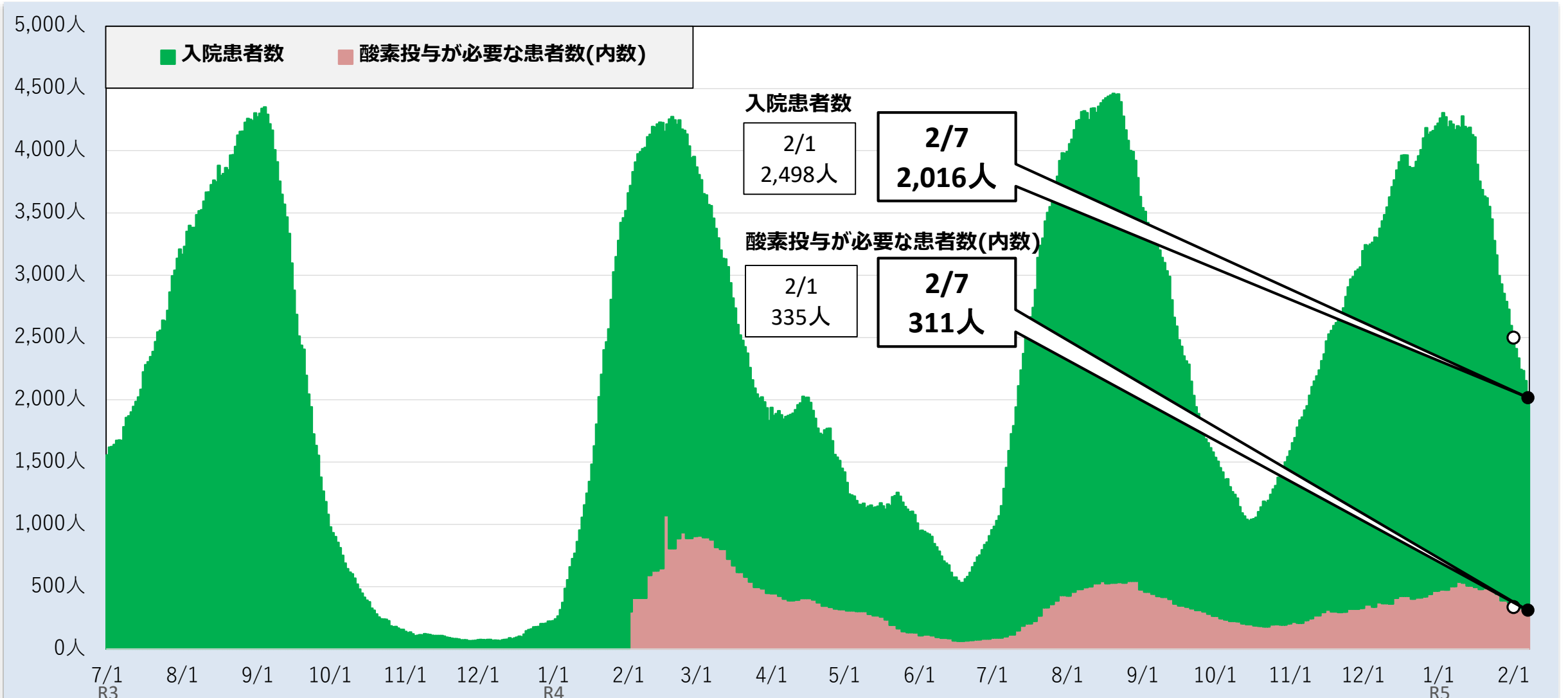
➤ 東京ルール適用件数の7日間平均は159.1件に減少した。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を適用件数として算出

【医療提供体制】⑤-1 入院患者数（酸素投与が必要な患者数を含む）

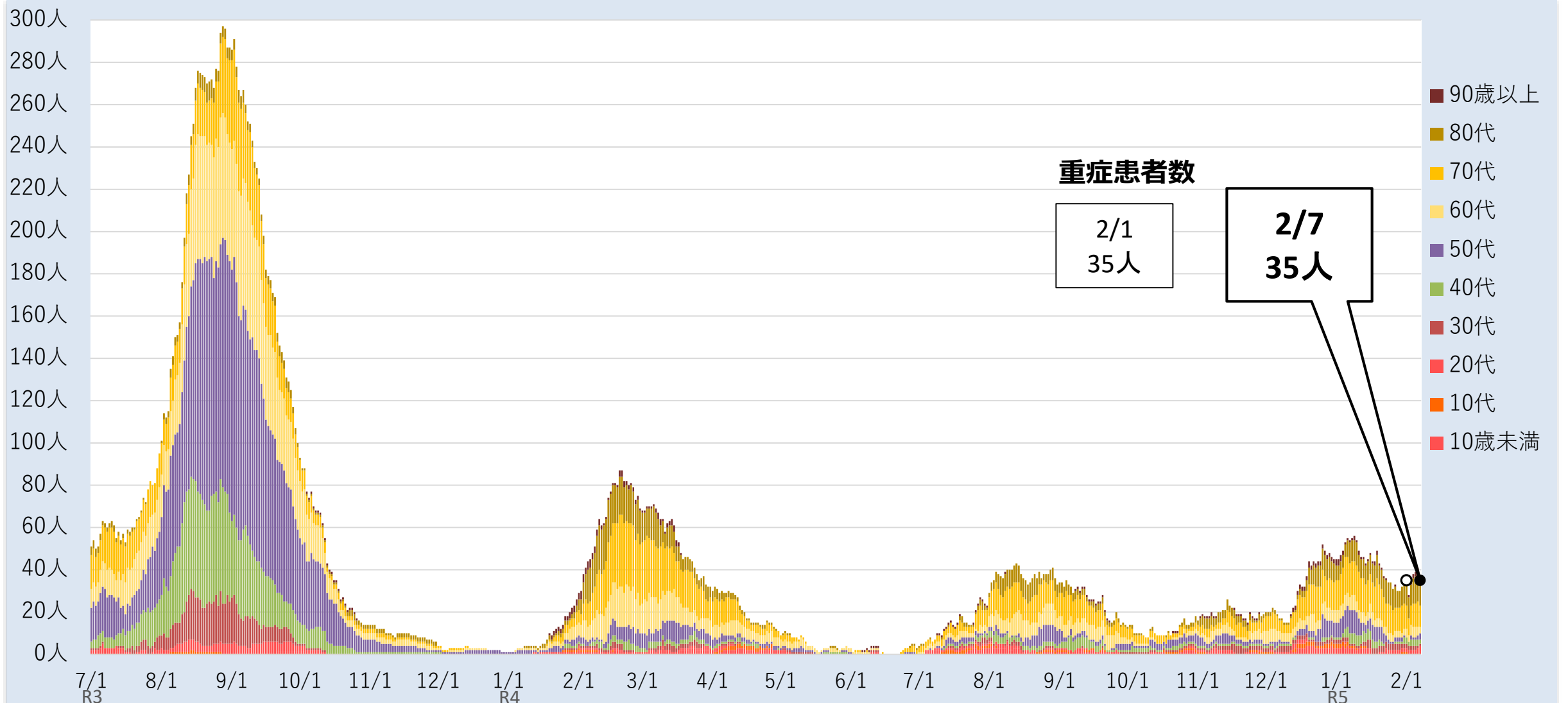
➤ 入院患者数は、2月7日時点で2,016人に減少した。



(注) 入院患者のうち、酸素投与が必要な患者数については、令和4年2月2日から作成

【医療提供体制】 ⑥-1 重症患者数

▶ 重症患者数は、2月7日時点で35人となった。

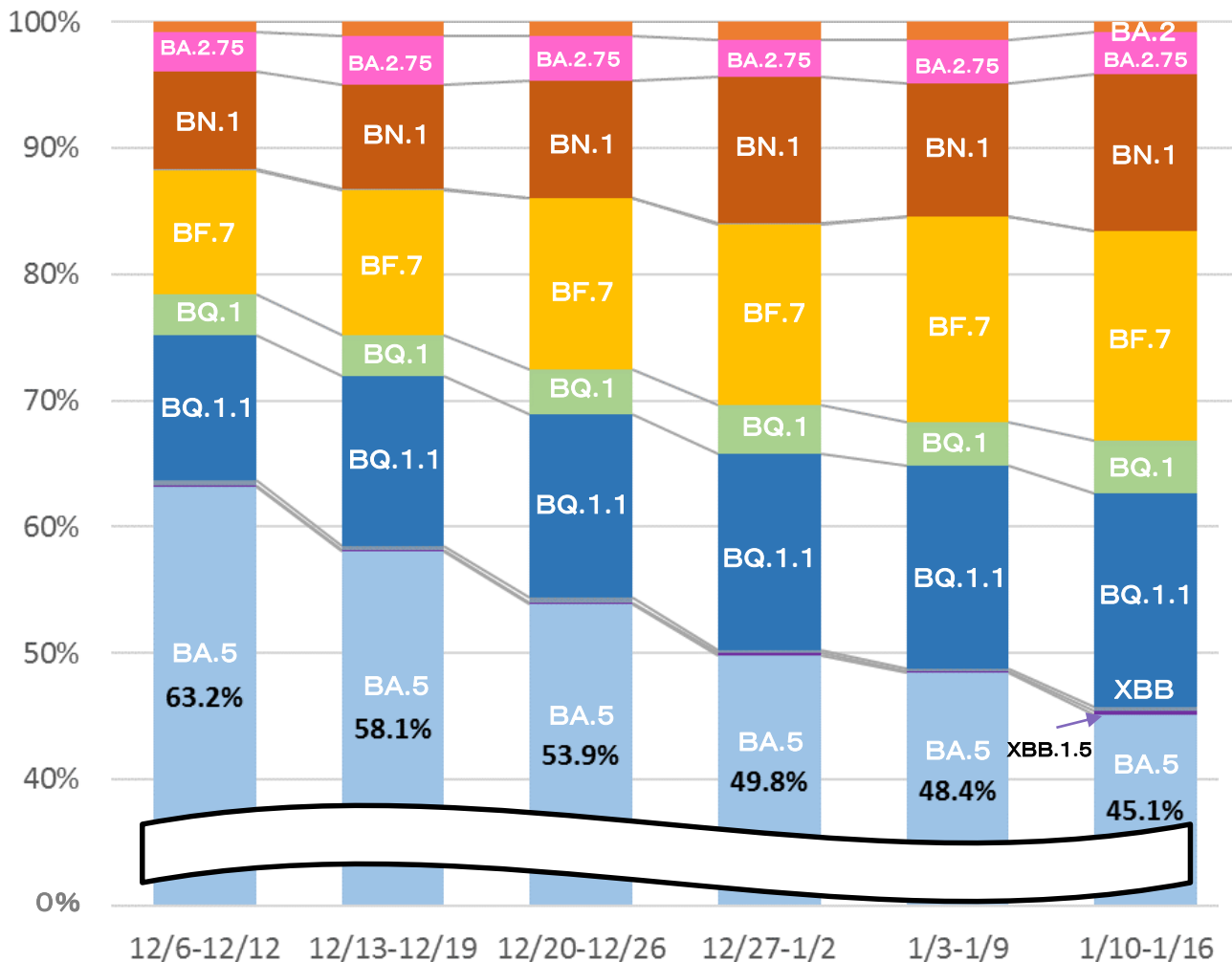


(注) 入院患者数のうち、人工呼吸器管理（ECMOを含む）が必要な患者数を計上

ゲノム解析結果の推移 (週別)

令和5年2月2日東京都公表資料

(令和5年2月2日12時時点)



	1/3-1/9	1/10-1/16	増減	1/3-1/9 (実数)	1/10-1/16 (実数)
BA.5	48.4%	45.1%	↓	2,307	1,547
BQ.1.1 (BA.5の亜系統)	16.1%	17.0%	↗	766	582
BF.7 (BA.5の亜系統)	16.3%	16.6%	→	776	568
BN.1 (BA.2.75の亜系統)	10.5%	12.5%	↑	500	427
BQ.1 (BA.5の亜系統)	3.4%	4.1%	↗	163	141
BA.2.75	3.4%	3.3%	→	163	114
BA.2	1.5%	0.8%	↘	71	29
XBB.1.5 (XBBの亜系統)	0.1%	0.3%	→	7	11
XBB (組換え体)	0.2%	0.3%	→	10	9
BA.4.6	0.0%	0.0%	→	0	0

※1.0%pt以上の増減 ↑ ↓
0.5%pt以上の増減 ↗ ↘

※ 都内検体の、過去6週に報告を受けた、ゲノム解析の実績(速報)

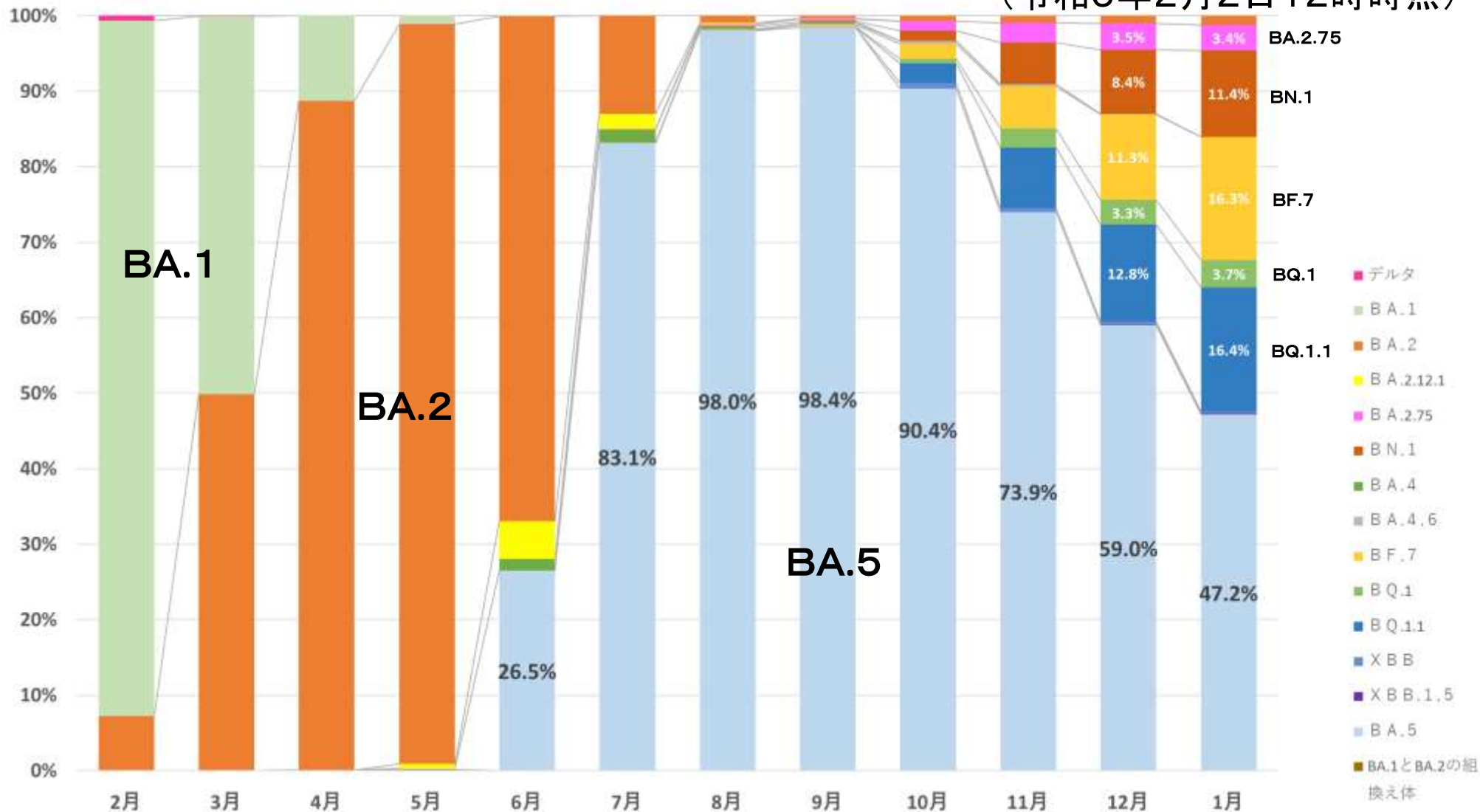
※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。XBBとXBB.1.5は別々に計上。

※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

ゲノム解析結果の推移（月別）

（令和5年2月2日12時時点）



※ 都内検体の、過去1年間に報告を受けた、ゲノム解析の実績

※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。XBBとXBB.1.5は別々に計上。10

※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

ゲノム解析結果について（月別内訳）

（令和5年2月2日12時時点）

名称	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年1月	
デルタ株	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
オミクロン株（BA.1）	3,158	2,136	565	53	1	1	0	0	0	0	0	0	
BA.2系統	オミクロン株（BA.2）	248	2,127	4,427	4,911	2,893	4,558	214	68	78	206	296	102
	オミクロン株（BA.2.12.1）	0	0	1	29	213	693	49	7	0	0	0	0
BA.2系統 75	オミクロン株（BA.2.75）	0	0	0	0	0	24	45	70	140	551	1,002	284
	オミクロン株（BN.1）	0	0	0	0	0	0	0	11	141	1,188	(+29) 2,412	(+430) 957
BA.4系統	オミクロン株（BA.4）	0	0	0	0	70	601	75	40	2	0	0	0
	オミクロン株（BA.4.6）	0	0	0	0	0	23	32	37	36	68	23	0
BA.5系統	オミクロン株（BA.5）	0	0	0	8	1,144	29,135	21,587	19,044	9,787	15,879	16,845	3,956
	オミクロン株（BF.7）	0	0	0	0	0	10	30	56	217	1,186	(+41) 3,232	(+575) 1,369
	オミクロン株（BQ.1）	0	0	0	0	0	0	0	5	72	550	938	307
	オミクロン株（BQ.1.1）	0	0	0	0	0	0	0	5	278	1,719	(+38) 3,659	(+588) 1,376
BA.1とBA.2の組換え体	0	2	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
XBB系統	XBB	0	0	0	0	0	0	0	1	78	126	(+3) 114	(+9) 19
	XBB.1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	(+11) 18
計	3,427	4,266	4,997	5,009	4,321	35,045	22,032	19,344	10,829	21,473	28,545	8,388	
新規陽性者数（報告日別）	416,171	256,738	188,021	101,664	58,556	567,728	757,621	244,023	100,143	257,031	462,603	279,887	
実施割合	0.8%	1.7%	2.7%	4.9%	7.4%	6.2%	2.9%	7.9%	10.8%	8.4%	6.2%	3.0%	

※ 都内検体の、過去1年間に報告を受けた、ゲノム解析の実績

※ その他は国立感染症研究所や民間検査機関

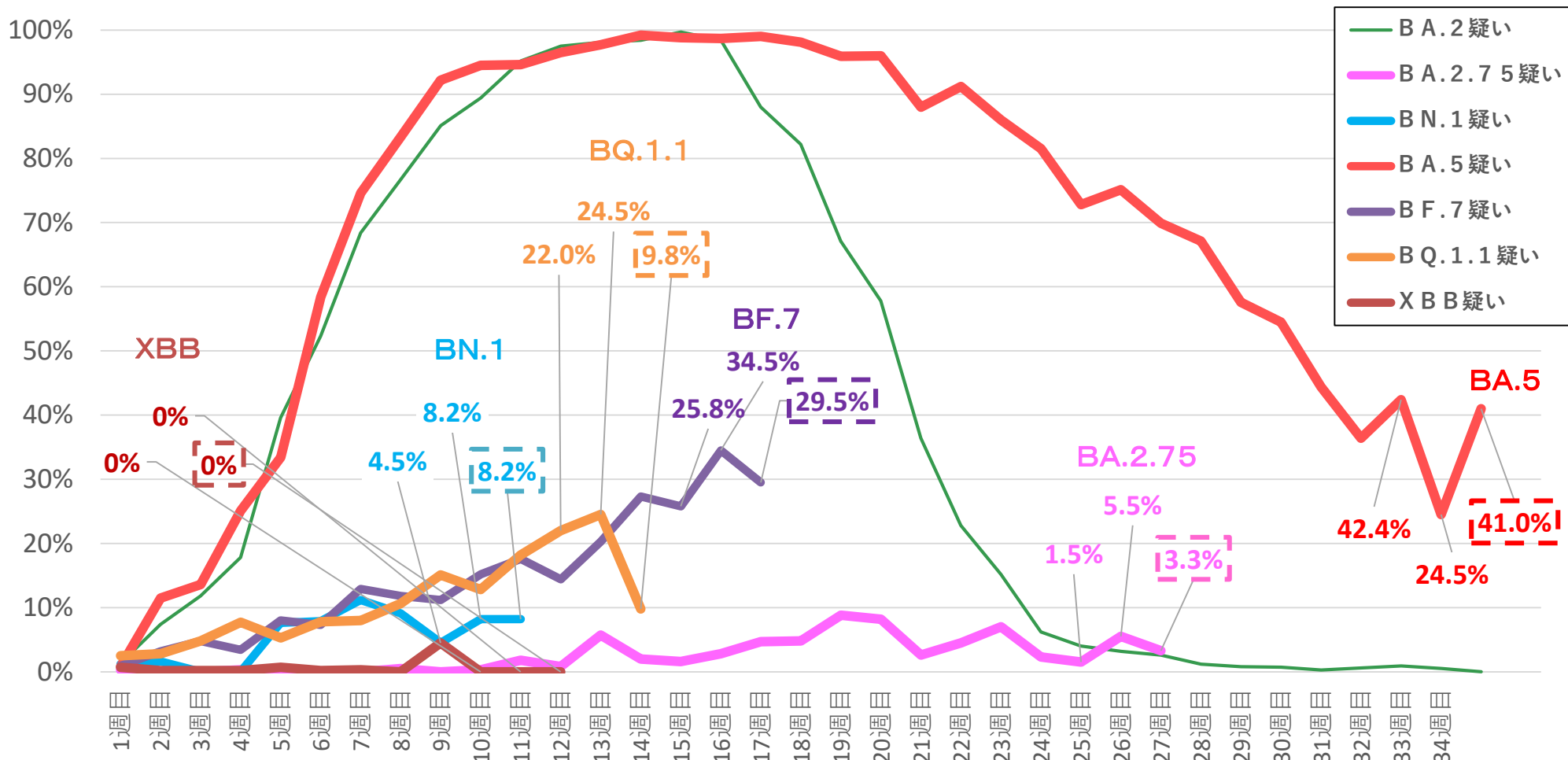
※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。XBBとXBB.1.5は別々に計上。

※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

健安研における変異株PCR検査によるオミクロン株亜系統の割合（推移）

（令和5年2月2日12時時点）



- ※ BA.2系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.2.8-2.14の週とする。
- ※ BA.2.75系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.7.19-7.25の週とする。（17週目以降は、BN.1疑いと別計上）
- ※ BA.5系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.5.24-5.30の週とする。（19週目以降はBF.7疑いと、22週目以降はBQ.1.1疑いと別計上）
- ※ BF.7系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.9.27-10.3の週とする。
- ※ BQ.1.1系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.10.18-10.24の週とする。
- ※ XBB系統疑いとBN.1系統疑いについては、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.11.8-11.14の週とする。
- ※ 割合は判定不能を除いて算出
- ※ 行政検査による検体を対象とする。

健安研におけるオミクロン株亜系統に対応した変異株PCR検査実施状況

(令和5年2月2日12時時点)

	合計数	8.29 まで	8.30- 9.5	9.6- 9.12	9.13- 9.19	9.20- 9.26	9.27- 10.3	10.4- 10.10	10.11- 10.17	10.18- 10.24	10.25- 10.31	11.1- 11.7	11.8- 11.14	11.15- 11.21	11.22- 11.28	11.29- 12.5	12.6- 12.12	12.13- 12.19	12.20- 12.26	12.27- 1.2	1.3-1.9	1.10- 1.16	1.17- 1.23
変異株PCR検査実施数	23548	15847	629	602	440	449	294	174	274	266	294	293	501	550	528	604	670	347	301	54	178	155	98
オミクロン株疑い	20589	14601	424	389	314	316	219	125	209	204	250	248	426	434	489	547	568	292	187	44	132	110	61
BA.2系統																							
BA.1疑い	3371	3371	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BA.2疑い	7989	7902	3	1	2	3	1	0	1	1	0	7	0	2	8	4	22	10	8	1	5	3	5
BA.2.12.1疑い	54	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BA.2.75疑い	218	2	0	2	0	1	4	1	12	4	4	7	20	21	43	45	15	13	13	1	2	6	2
BN.1疑い	123												5	7	0	0	43	23	21	4	6	9	5
BA.4系統																							
BA.4疑い	83	64	2	2	1	2	2	0	2	1	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BA.4.6疑い	4																						
BA.5系統																							
BA.5疑い	7787	3208	419	384	311	310	210	120	184	186	215	202	310	326	342	367	327	159	83	16	56	27	25
BF.7疑い	587						2	4	10	7	20	18	55	51	55	83	100	42	38	12	34	38	18
BQ.1.1疑い	360									5	7	12	33	23	38	44	60	44	24	8	29	27	6
XBB系統																							
XBB疑い	13									0	0	0	3	1	1	4	1	1	0	2	0	0	0
XBB.1.5疑い	0																					0	0
判定不能	2958	1245	205	213	126	133	75	49	65	62	44	45	75	116	39	57	102	55	114	10	46	45	37

構成割合 (判定不能除く)

BA.2系統	BA.2疑い	—	0.7%	0.3%	0.6%	0.9%	0.5%	0%	0.5%	0.5%	0%	2.8%	0%	0.5%	1.6%	0.7%	3.9%	3.4%	4.3%	2.3%	3.8%	2.7%	8.2%
	BA.2.12.1疑い	—	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	BA.2.75疑い	—	0%	0.5%	0%	0.3%	1.8%	0.8%	5.7%	2.0%	1.6%	2.8%	4.7%	4.8%	8.8%	8.2%	2.6%	4.5%	7.0%	2.3%	1.5%	5.5%	3.3%
	BN.1疑い	—											1.2%	1.6%	0%	0%	7.6%	7.9%	11.2%	9.1%	4.5%	8.2%	8.2%
BA.4系統	BA.4疑い	—	0.5%	0.5%	0.3%	0.6%	0.9%	0%	1.0%	0.5%	1.6%	0.8%	0%	0.2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	BA.4.6疑い	—																					
BA.5系統	BA.5疑い	—	98.8%	98.7%	99.0%	98.1%	95.9%	96.0%	88.0%	91.2%	86.0%	81.5%	72.8%	75.1%	69.9%	67.1%	57.6%	54.5%	44.4%	36.4%	42.4%	24.5%	41.0%
	BF.7疑い	—					0.9%	3.2%	4.8%	3.4%	8.0%	7.3%	12.9%	11.8%	11.2%	15.2%	17.6%	14.4%	20.3%	27.3%	25.8%	34.5%	29.5%
	BQ.1.1疑い	—								2.5%	2.8%	4.8%	7.7%	5.3%	7.8%	8.0%	10.6%	15.1%	12.8%	18.2%	22.0%	24.5%	9.8%
XBB系統	XBB疑い	—								0%	0%	0%	0.7%	0.2%	0.2%	0.7%	0.2%	0.3%	0%	4.5%	0%	0%	0%
	XBB.1.5疑い	—																					0%

- ※ 健安研の変異株PCR検査実績(民間検査機関の検体を遡及して、健安研においてBA.2.12.1系統やBA.5系統等のオミクロン株亜系統に対応した変異株PCR検査を実施した件数を含む)。なお、「3.28まで」の検査結果に、デルタ株疑い1件があるため、検査実施数と結果の件数が合致しない。
- ※ 行政検査による検体を対象に、健安研において変異株PCR検査を実施
- ※ BA.2.75疑いは7月12日以降、BA.4.6疑いとBF.7疑いは10月11日以降、BQ.1.1疑いとXBB疑いは10月28日以降、BN.1疑いは11月21日以降、XBB.1.5疑いは2023年1月16日以降に受け付けた検体について、改めて変異株PCR検査を実施

【参考】モニタリング検査(戦略的検査) 累計

検査数	BA.1疑い	BA.2疑い	BA.2.12.1疑い	BA.2.75疑い	BN.1疑い	XBB疑い	BA.4疑い	BA.4.6疑い	BA.5疑い	BF.7疑い	BQ.1.1疑い	判定不能
3,260	0	314	32	61	43	5	11	3	1,143	173	119	1,356

※モニタリング検査(戦略的検査)による検体を対象に、健安研において変異株PCR検査を実施 **13**

都内の陽性者数等の状況（令和5年1月30日時点）

令和5年1月31日東京都公表資料

重症者

32人

オミクロン株の特性を踏まえた重症者用病床利用率

21.9%

増減の傾向



宿泊療養

920人／約11,000室

入院

2,664人

病床利用率
36.5%

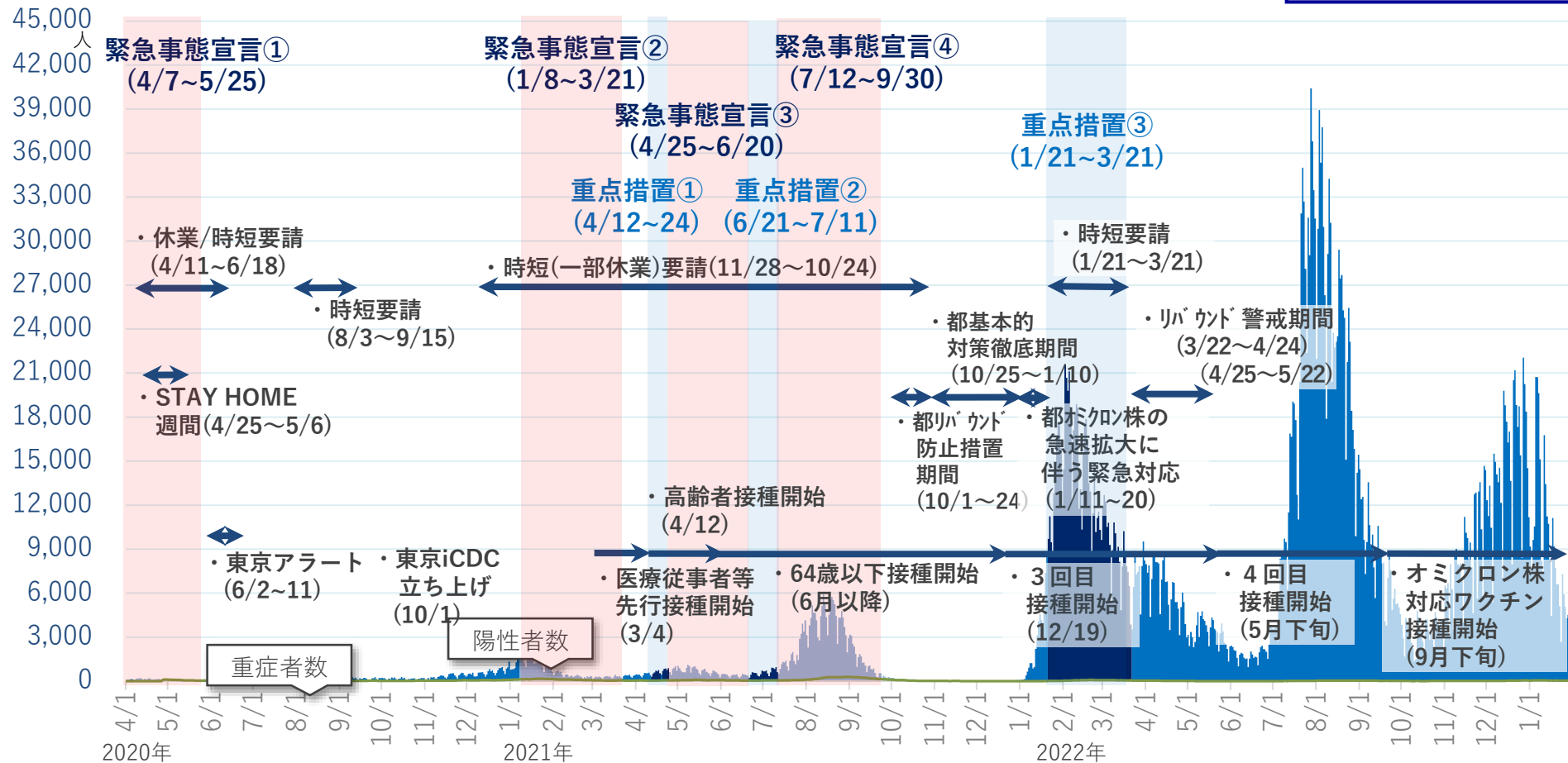
増減の傾向



陽性者

1,818人

- 【総括】
- 新規陽性者数について、今後、十分に下がりきらないまま増加に転じることに、引き続き警戒が必要である。
 - 入院患者数は、1月に入ってから減少傾向が続いているものの、依然として高い水準で推移している。



※ グラフ中の「陽性者数」は、感染症法に基づき最寄りの保健所を経由し都知事に届出のあった数値であり、「都外検体・他県センター」分を含む

(案)

新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更にかかる都の対応方針 【サステナブル・リカバリー】

都民の命と健康を最優先に、かつての日常を取り戻すだけでなく、
コロナとも共存した活気あふれる東京を確かなものにしていく

- ✓ 感染拡大を抑制し、医療への負荷を軽減しつつ、5類移行に向けた準備を着実に進めるとともに、都の対策やコロナ関連の情報をきめ細かく発信する
- ✓ 5類移行後も都民の不安や医療現場等の混乱を招かないよう、必要な保健・医療提供体制を継続しつつ、段階的に移行する
- ✓ 感染が再拡大した場合に備え、機動的に対応できる体制を維持するとともに、これまでのコロナ対策の取組を踏まえて、今後の感染症対策に活かすよう検討を進める

気を緩めずにこの冬を乗り切ろう！

～感染力の強いウイルスから自分や大切な人を守ろう～

守

一人ひとりの感染防止対策

攻

オミクロン株対応ワクチンの接種

備

医薬品や食料品等の備蓄

気を緩めずにこの冬を乗り切ろう！

～感染力の強いウイルスから自分や大切な人を守ろう～

感染防止対策の徹底

- ✓ 体調に異変がある場合は、外出を控えて
- ✓ 会話時や公共交通機関等ではマスクを正しく着用
- ✓ 冬でもこまめな換気を忘れずに
- ✓ 高齢者などリスクの高い方と会う際は、感染防止対策を徹底



オミクロン株対応ワクチンの接種

- ✓ 感染拡大や重症化を防ぐためにもぜひ接種を
- ✓ 特に高齢者や基礎疾患のある方などは早めの接種を



気を緩めずに この冬を乗り切ろう！

医薬品や食料品等の備蓄

✓ 熱が出たときのために備蓄を

(コロナ検査キットや解熱鎮痛薬、1週間分の食料品・生活必需品など)



医薬品等の例

- 市販の新型コロナウイルス抗原検査キット
- 市販の解熱鎮痛薬
- 体温計
- 生活必需品



食料品の例

- 水分補給ができるもの
- 体調がすぐれない時でも食べやすいもの
- 調理せずに簡単に食べられるもの



✓ 重症化リスクに応じた受診方法などの確認を



病床の確保

病床確保 レベル1

確保病床数
約**5,000**床

〔うち 重症者用※ 約**380**床〕

通常医療への振り替え

重症者用病床数の引下げ

病床確保 レベル2

現在の確保病床数
7,291床

〔うち 重症者用※ **383**床〕

通常医療への振り替え

重症者用病床数の引下げ

レベルの引下げ

※ オミクロン株の特性を踏まえた重症者用病床

※ 病床確保レベル2において、重症者用病床はレベル1水準を維持

- ✓ コロナの感染状況や救急医療の状況等を踏まえ、**病床確保レベル**を、**レベル2からレベル1へ引下げ**
- ✓引き続き、各医療機関の救急をはじめとした通常医療の状況、重症患者の割合などに応じて、**病床の柔軟な運用を行う**

追加補正予算の編成について

- ✓ 原則 5月8日から5類に移行する対応方針が決定
(1月27日政府コロナ対策本部)
- ✓ 都民の不安や医療機関等の混乱を招かないよう、
保健医療体制の移行を段階的に進めることが重要

保健・医療提供体制を早期に示すため、
補正予算を編成